

# 校長室だより 10月号②

秋まっただなか、本当に気持ちのいい季節となりました。「〇〇の秋」と言えば、いろいろと考えられます。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋等々。何をするにもいい季節です。「この時期に自分がしたいことを決め、一生懸命取り組んでみましょう」と、先日の全校朝会でも、子どもたちに伝えました。2学期は、子どもたちがぐんぐんと成長する学期です。その成長を支援できるように、子どもに寄りそっていきたいと思います。

## 10/5 東京混声合唱団ワークショップ

文化庁の「文化芸術による子供育成総合事業」で、東京混声合唱団6名の方が子どもたちにすばらしい合唱を披露してくれたり、歌い方を指導してくれたりしました。今回はワークショップということで、11月11日（水）の本公演のために、校歌やビリーブの歌唱指導等の事前準備となりました。11月11日（水）の本公演では、33名の団員さんが東京から来てくださることになっています。プロの合唱「ほんまもん」との出会いがあります。今回のワークショップでも、子どもたちはプロの合唱に引き込まれていました。本公演では、どんなことを感じるのか楽しみです。



## 中庭の手押しポンプ

中庭に手押しポンプがあるのをご存じでしょうか。レバーを上下することで地下水を汲みあげることができる昔からあるものです。（見たら懐かしさがこみあげてきます）これは、東日本大震災後、ライフラインが途絶えても、水だけは困らないようにしようといくらもつくられたものらしいです。動かなくなっていたので、先日修理しました。よび水をポンプの上の方に入れ、上下すれば水が出てきます。コツがいりますが・・・。  
子どもたちも挑戦しています。



## 1年生 ほたる畑で生きものさがし

運動場東側のほたる畑で、1年生が生活科の学習で生きものさがしをしました。コオロギやバッタ、それとカエル等がいて、子どもたちは歓声をあげながら、観察したり捕獲したりしました。自然に親しみ、自然の中で活動することが少なくなってきた今、子どもにとっても貴重な体験になります。子どもたちが協力して生き物さがしをする姿は、見ていても楽しくなりました。いっぱい自然を感じてほしいです。

